



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月6日

上場会社名 帝国繊維株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3302 URL <http://www.teisen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 飯田 時章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 阪田 繁 TEL 03 (3281) 3022
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	22,061	45.6	6,088	130.2	6,219	128.4	3,825	125.1
25年12月期第2四半期	15,153	△26.9	2,645	△23.5	2,723	△22.6	1,699	△17.2

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 1,185百万円 (△84.1%) 25年12月期第2四半期 7,444百万円 (108.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	146.12	145.44
25年12月期第2四半期	64.99	64.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	58,905	41,171	69.7	1,567.26
25年12月期	60,477	40,678	67.2	1,551.97

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 41,030百万円 25年12月期 40,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	12.9	7,700	△4.4	7,800	△4.9	4,800	△5.6	183.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	27,121,400株	25年12月期	27,121,400株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	941,362株	25年12月期	941,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	26,180,164株	25年12月期2Q	26,154,726株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、積極的な経済・金融政策を背景に、企業業績や雇用環境が改善する一方、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要やその反動などが見られましたが、全体的に緩やかな回復傾向となりました。

このような経営環境下、今年度より中期経営計画「帝国繊維（テイセン）2016」をスタートさせた当社グループは、「大規模災害への備えは社会の急務 我々はその事業をもって 役割を完遂しよう！」

を目標に、

- 1 大規模災害への十全な対応を用意する
- 2 基幹産業分野に確固たる営業基盤を確立する
- 3 公的組織の防災対応力強化・装備充実に貢献する
- 4 当社事業の基盤である足元の事業を固め、更に磨きあげる
 - 消防ホース・防災車両・資機材・防火衣等特殊被服の4事業分野で確固たる業界No.1の地位を確立する
 - リネン事業を復活・再生させる

などのテーマに、グループ一丸となって取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況は以下のとおりであります。

<防災>

昨年度受注した消防庁向け防災資機材のほか、電力会社など民間企業向けの大型防災資機材やセキュリティ関連の検知用資機材などの売上が、前年同期に比べ大きく増加したことなどから、売上高は182億9千9百万円（前年同期比64.7%増）となりました。

<繊維>

リネンを中心とした原糸・生地販売は若干の伸びを示しましたが、前年同期の売上に貢献した官公庁向け繊維資材の落ち込みが大きく、売上高は34億3千2百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

<不動産賃貸・その他>

不動産賃貸事業は概ね順調に推移しており、売上高は3億2千9百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は220億6千1百万円（前年同期比45.6%増）、営業利益は60億8千8百万円（同130.2%増）、経常利益は62億1千9百万円（同128.4%増）、四半期純利益は38億2千5百万円（同125.1%増）と、前年同期を上回る極めて高い水準の業績となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産が15億7千2百万円減少し、589億5百万円となりました。

これは主として、保有上場株式の含み益の減少などがあったことによるものです。

負債は、仕入債務の減少や繰延税金負債の減少などがあり、前連結会計年度末と比べ20億6千5百万円減少し、177億3千3百万円となりました。

純資産は、保有上場株式の含み益が減少した一方で、利益剰余金の増加などがあり、前連結会計年度末と比べ4億9千3百万円増加し、411億7千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は69.7%となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、21億3千3百万円増加し、72億6千9百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動による資金の収入は、税金等調整前四半期純利益の増加や売上債権の回収が進んだことなどにより、前年同期に比べ59億8千万円増加し、85億6千3百万円となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動による資金の支出は、譲渡性預金等での運用により、56億1千1百万円となり、前年同期に比べ44億7千4百万円増加しました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動による資金の支出は、配当金の支払などがあり、前年同期に比べ1億3千万円増加し、8億1千9百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国土強靱化政策大綱・国土強靱化基本法の成立を背景に、国は、その骨格をなす「国土強靱化基本計画」の策定に着手するなど、防災事業を巡る環境やマーケットそのものが大きく変貌しつつあり、当社といたしましても、これらの動きに対応した、相応しい資機材・装備・システムの開発など事業の充実・刷新に向けた努力を続けてまいります。

平成26年度の通期業績予想につきましては、平成26年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,135,902	11,470,303
受取手形及び売掛金	10,126,735	5,506,366
有価証券	3,999,790	7,999,722
商品及び製品	3,606,762	2,927,182
仕掛品	923,966	893,117
原材料及び貯蔵品	328,207	351,577
繰延税金資産	73,166	340,684
その他	863,771	584,662
貸倒引当金	△3,931	△554
流動資産合計	28,054,371	30,073,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,929,260	1,923,541
機械装置及び運搬具（純額）	327,155	285,947
工具、器具及び備品（純額）	110,283	142,666
土地	261,480	261,480
建設仮勘定	3,181	309,701
有形固定資産合計	2,631,362	2,923,336
無形固定資産		
借地権	39,904	899
その他	79,617	71,595
無形固定資産合計	119,521	72,495
投資その他の資産		
投資有価証券	29,314,389	25,475,182
繰延税金資産	27,899	31,873
その他	333,820	332,432
貸倒引当金	△3,997	△3,056
投資その他の資産合計	29,672,111	25,836,431
固定資産合計	32,422,995	28,832,263
資産合計	60,477,366	58,905,327

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,922,451	2,989,785
1年内返済予定の長期借入金	78,600	40,000
役員賞与引当金	72,000	36,000
未払法人税等	1,965,918	2,599,988
その他	871,720	1,080,697
流動負債合計	7,910,690	6,746,472
固定負債		
長期預り保証金	1,041,903	1,011,754
繰延税金負債	10,356,690	8,955,618
退職給付引当金	98,811	121,966
資産除去債務	61,323	109,112
長期末払金	329,230	329,230
その他	—	459,342
固定負債合計	11,887,959	10,987,025
負債合計	19,798,649	17,733,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,098	1,387,098
資本剰余金	761,469	761,469
利益剰余金	20,182,700	23,222,702
自己株式	△372,409	△372,831
株主資本合計	21,958,858	24,998,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,452,395	15,981,050
繰延ヘッジ損益	219,904	51,501
その他の包括利益累計額合計	18,672,299	16,032,552
新株予約権	47,559	140,839
純資産合計	40,678,716	41,171,829
負債純資産合計	60,477,366	58,905,327

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）
売上高	15,153,219	22,061,370
売上原価	10,759,377	13,996,042
売上総利益	4,393,842	8,065,328
販売費及び一般管理費	1,748,513	1,976,701
営業利益	2,645,328	6,088,627
営業外収益		
受取利息	5,334	4,110
受取配当金	64,096	90,711
持分法による投資利益	—	140
特許関連収入	—	20,300
その他	13,497	21,802
営業外収益合計	82,928	137,065
営業外費用		
支払利息	2,597	2,047
持分法による投資損失	248	—
為替差損	—	2,159
その他	2,212	1,666
営業外費用合計	5,057	5,873
経常利益	2,723,199	6,219,819
特別利益		
固定資産売却益	—	8,954
ゴルフ会員権売却益	714	—
特別利益合計	714	8,954
特別損失		
固定資産処分損	971	2,976
特別損失合計	971	2,976
税金等調整前四半期純利益	2,722,941	6,225,797
法人税、住民税及び事業税	1,110,873	2,598,630
法人税等調整額	△87,619	△198,244
法人税等合計	1,023,254	2,400,385
少数株主損益調整前四半期純利益	1,699,687	3,825,411
四半期純利益	1,699,687	3,825,411

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,699,687	3,825,411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,692,037	△2,471,344
繰延ヘッジ損益	52,526	△168,402
その他の包括利益合計	5,744,564	△2,639,746
四半期包括利益	7,444,251	1,185,664
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,444,251	1,185,664

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,722,941	6,225,797
減価償却費	155,580	186,823
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△909	△4,318
受取利息及び受取配当金	△69,431	△94,822
支払利息	2,597	2,047
持分法による投資損益（△は益）	248	△140
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△39,000	△36,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	20,376	23,155
株式報酬費用	54,435	93,280
固定資産処分損益（△は益）	971	△5,977
ゴルフ会員権売却損益（△は益）	△714	—
売上債権の増減額（△は増加）	2,353,436	4,590,294
たな卸資産の増減額（△は増加）	281,593	687,058
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,295,913	△1,949,331
預り保証金の増減額（△は減少）	△29,935	△30,175
長期未払金の増減額（△は減少）	△106,470	—
その他の流動資産の増減額（△は増加）	8,020	5,154
その他の流動負債の増減額（△は減少）	44,366	267,620
その他	9,085	△92,786
小計	4,111,279	9,867,679
利息及び配当金の受取額	70,544	93,946
利息の支払額	△2,982	△2,263
法人税等の支払額	△1,595,535	△1,967,307
補償金の受取額	—	571,848
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,583,305	8,563,902
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000,000	△4,201,302
定期預金の払戻による収入	3,000,000	4,000,000
有価証券の取得による支出	△3,999,298	△7,999,420
有価証券の償還による収入	3,000,000	3,000,000
有形固定資産の取得による支出	△130,320	△414,368
有形固定資産の売却による収入	—	8,954
有形固定資産の除却による支出	△714	△410
無形固定資産の取得による支出	△7,335	△4,560
ゴルフ会員権の売却による収入	714	—
貸付金の回収による収入	42	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,136,912	△5,611,066
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	720,000	720,000
短期借入金の返済による支出	△720,000	△720,000
長期借入金の返済による支出	△38,600	△38,600
株式の発行による収入	12	—
自己株式の取得による支出	△1,168	△421
配当金の支払額	△649,134	△780,506
財務活動によるキャッシュ・フロー	△688,890	△819,528
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	757,501	2,133,307
現金及び現金同等物の期首残高	4,739,853	5,135,693
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,497,355	7,269,000

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年1月1日至平成25年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	11,110,947	3,706,421	230,170	105,680	15,153,219	—	15,153,219
セグメント間の内部売上高又は振替高	996	22,937	9,300	—	33,233	△33,233	—
計	11,111,943	3,729,358	239,470	105,680	15,186,453	△33,233	15,153,219
セグメント利益	2,632,234	374,782	163,865	162	3,171,044	△525,716	2,645,328

- （注）1. セグメント利益の調整額△525,716千円には、セグメント間取引消去938千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△526,655千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成26年1月1日至平成26年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	18,299,877	3,432,334	230,554	98,603	22,061,370	—	22,061,370
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,768	39,768	9,300	—	51,836	△51,836	—
計	18,302,646	3,472,102	239,854	98,603	22,113,207	△51,836	22,061,370
セグメント利益	6,296,310	227,802	166,377	255	6,690,745	△602,118	6,088,627

- （注）1. セグメント利益の調整額△602,118千円には、セグメント間取引消去3,851千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△605,970千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。